

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 南総通運株式会社

コード番号 9034 URL <http://www.nanso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 隆則

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理部長

(氏名) 中嶋 清

TEL 0475-54-3581

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	8,663	1.9	911	△8.9	881	△7.9	486	△13.9
26年3月期第3四半期	8,502	△11.6	1,001	1.7	956	2.4	564	△6.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 527百万円 (△9.8%) 26年3月期第3四半期 584百万円 (△4.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	97.55	—
26年3月期第3四半期	113.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	26,095	14,285	54.7
26年3月期	26,197	13,659	52.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 14,285百万円 26年3月期 13,659百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,451	0.1	1,176	△8.2	1,118	△8.6	669	△2.4	134.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	5,000,000 株	26年3月期	5,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	19,030 株	26年3月期	16,990 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	4,982,279 株	26年3月期3Q	4,983,716 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税率引上げ後における個人消費の回復の遅れや急激な円安の影響などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、個人消費や住宅投資の落ち込みから総輸送量は減少しており、ドライバー不足等によるコスト上昇など、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収入は、86億6千3百万円（前年同四半期比1.9%増）となりましたが、燃料価格の上昇や外部委託の増加などの要因でコスト増となり、営業利益は9億1千1百万円（前年同四半期比8.9%減）、経常利益は8億8千1百万円（前年同四半期比7.9%減）、一部物流センター業務内容変更に伴う倉庫建物の解体による除却もあり、四半期純利益は4億8千6百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、4,485百万円となりました。これは、現金及び預金が219百万円増加したことなどが要因であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、21,610百万円となりました。これは、倉庫建物の解体による除却及び資産減価償却により減少したことが主な要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて101百万円減少し26,095百万円になりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、5,551百万円となりました。これは、短期借入金が173百万円減少したことなどが要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、6,258百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が201百万円減少したことが要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて728百万円減少し11,810百万円になりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、14,285百万円となりました。これは、主に利益剰余金が586百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は、ほぼ予想どおり推移しており、その他に財政状況及び経営成績に重要な影響を与えた事象もないため、平成26年5月14日発表の連結業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が230百万円減少し、利益剰余金が150百万円増加しております。

また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,514,782	2,734,306
受取手形及び営業未収金	1,583,440	1,492,756
その他	233,385	259,634
貸倒引当金	△1,030	△1,139
流動資産合計	4,330,576	4,485,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,999,425	6,570,011
土地	13,477,531	13,635,545
その他（純額）	504,081	513,925
有形固定資産合計	20,981,039	20,719,482
無形固定資産	74,424	68,250
投資その他の資産		
投資有価証券	284,493	351,792
繰延税金資産	357,109	271,791
その他	194,362	222,790
貸倒引当金	△24,426	△23,826
投資その他の資産合計	811,540	822,548
固定資産合計	21,867,004	21,610,281
資産合計	26,197,581	26,095,840
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	509,698	512,710
短期借入金	2,879,060	2,705,730
1年内返済予定の長期借入金	819,049	765,350
未払法人税等	327,000	113,043
賞与引当金	177,720	75,990
その他	1,181,775	1,378,642
流動負債合計	5,894,303	5,551,467
固定負債		
長期借入金	5,135,967	4,936,099
役員退職慰労引当金	258,143	277,055
退職給付に係る負債	482,522	280,741
その他	767,512	764,976
固定負債合計	6,644,145	6,258,873
負債合計	12,538,448	11,810,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	538,500	538,500
資本剰余金	497,585	497,585
利益剰余金	12,544,071	13,130,592
自己株式	△11,944	△13,500
株主資本合計	13,568,212	14,153,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,807	132,208
その他の包括利益累計額合計	90,807	132,208
少数株主持分	112	114
純資産合計	13,659,132	14,285,500
負債純資産合計	26,197,581	26,095,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業収入	8,502,067	8,663,124
営業支出	7,044,699	7,324,573
営業総利益	1,457,367	1,338,551
一般管理費	456,080	426,703
営業利益	1,001,286	911,847
営業外収益		
受取利息	1,191	868
保険配当金	8,666	8,565
助成金収入	1,635	2,208
車輛売却益	4,249	6,957
その他	5,460	7,927
営業外収益合計	21,204	26,526
営業外費用		
支払利息	66,139	57,154
その他	13	0
営業外費用合計	66,153	57,154
経常利益	956,337	881,219
特別損失		
固定資産除売却損	1,462	78,181
特別損失合計	1,462	78,181
税金等調整前四半期純利益	954,874	803,037
法人税、住民税及び事業税	316,260	261,030
法人税等調整額	73,847	55,975
法人税等合計	390,107	317,005
少数株主損益調整前四半期純利益	564,766	486,032
少数株主利益	1	1
四半期純利益	564,764	486,031

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	564,766	486,032
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	19,990	41,401
その他の包括利益合計	19,990	41,401
四半期包括利益	584,756	527,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584,754	527,432
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記）

当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

該当事項はありません。